

4. ME 養成講座を終えて

4.1 カリキュラムについて

以上、講座の進度に従って内容を掲載したが、これらを専門別に見ると次のようにまとめることができる（図 2）。図 2 では、コアカリキュラムとなる「アセットマネジメント科目（すべての基本）」と「構造物の設計、点検および診断・評価」を各枠で囲み、講座名を入れている。そして「災害と対策」を別枠で設けて、各枠の関連性を矢印で示している。

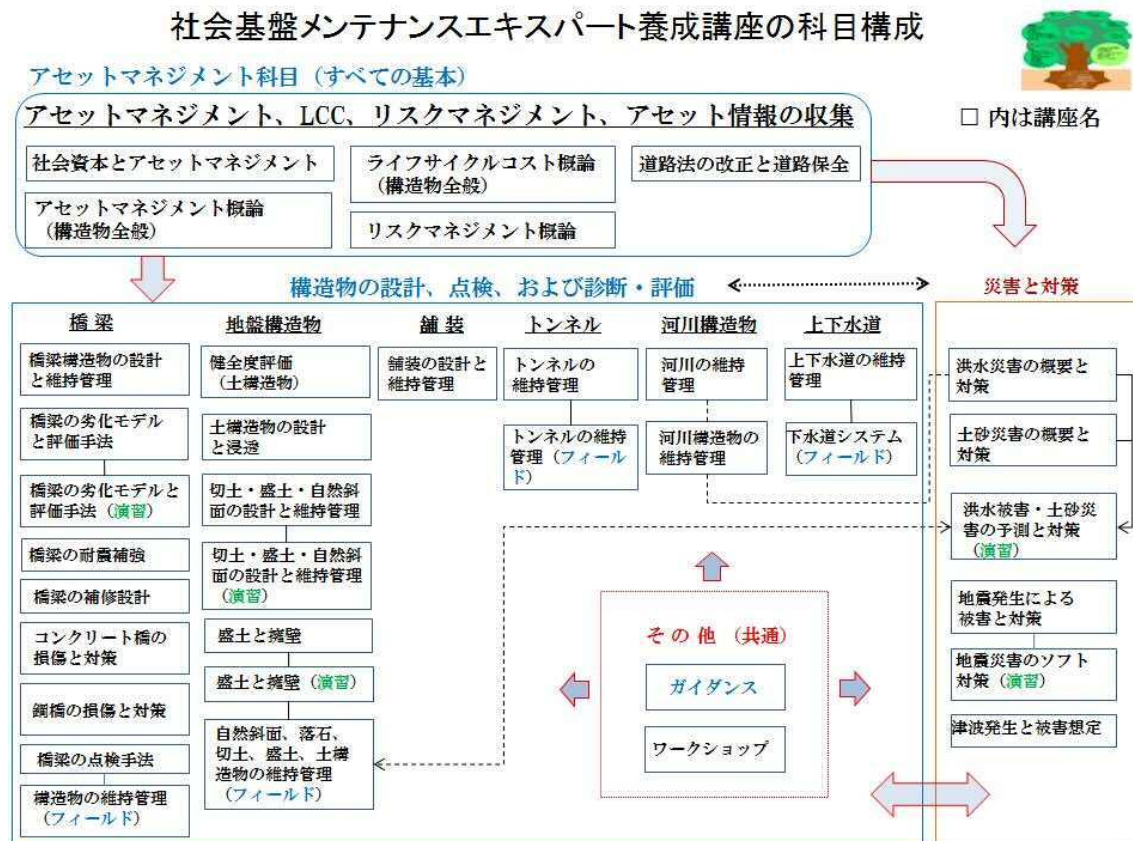


図 2. 平成 28 年度社会基盤メンテナンスエキスパート養成講座の要素別の科目構成。

このように、講座要素には偏りが見られる。講座を開講できる期日の制限があり、やむを得ないことであるが、今後は、アセットマネジメント科目を基本に置き、年度毎の講義・教育の要約版を作成しつつ、社会基盤に関わる各構造物・対象物についてテキストを作るよう努める。

4.2 講座開講時期と期間について

平成 28 年度の ME 養成講座の期間は、事業期間が 7 月～翌年 2 月であるため準備段階を踏まえ、9 月以降で連続しない 2 週間の条件を基本とし、合計 12 日間で設定した。講座修了後のアンケート及び聞き取りによる結果は、同講座のアンケート結果報告書を参照されたい。